

今後掲載予定のデータ等の一覧

今後掲載予定のデータ等の一覧

SIPの取り組みから提供するデータ・アプリケーション

- SIPの取り組みから以下のデータやアプリケーションを提供予定
- うち一部のデータやアプリケーションは、2026年度内に提供を予定

※2025年10月現在の予定です。予定は変更となる可能性があります

データ・アプリケーション	提供形態	提供者名	関連するSIP課題
洪水浸水確率ハザードマップ生成アプリ	• WEBアプリでの利用が可能 • 2026年度：兵庫県内の武庫川・加古川の事例を提供予定	神戸大学 大石 哲 教授	SIP スマート防災ネットワークの構築 サブ課題E 防災デジタルツインの構築
疲労・劣化解析デジタルツイン	• Webアプリ上での利用が可能（パラメータ設定等は打合せで調整） • 算定データセットの利用が可能 • 2026年度：全国の国道橋梁（XROADに詳細データがある橋梁）を対象	東京大学 高橋 佑弥 准教授	SIP スマートインフラマネジメントシステムの構築 サブ課題D サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用
インフラ構造物の点検情報管理システム「InfraWalk」	• Webアプリ上での利用が可能（機能提供範囲については技術面および知財面での打ち合わせの上検討） • 2026年度：国土交通DPFへの掲載許可が取れた自治体（数自治体で合計数十の橋梁）を対象とする予定	東京大学 全 邦釘 特任教授	SIP スマートインフラマネジメントシステムの構築 サブ課題D サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用
空間経済分析の実践基盤の確立	• csv形式のシミュレーション結果が利用可能 • 2026年度：札幌都市圏（大字単位）・全国（都市圏単位）を対象に提供予定	東京科学大学 高山 雄貴 教授 高知工科大学 杉浦 聡志 教授	SIP スマートインフラマネジメントシステムの構築 サブ課題D サイバー・フィジカル空間を融合するインフラデータベースの共通基盤の構築と活用

【参考】：国土交通省が 2026年3月 新規連携・拡充開始予定のデータ

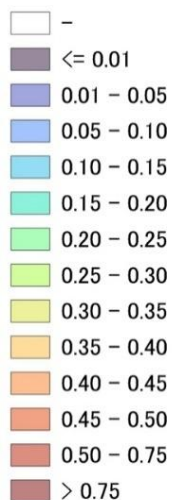
- 新規連携：仙台都市圏パーソントリップ調査、OD交通量データ、歩行空間ネットワークデータなど
- 連携拡充：
 - ・ 国土数値情報（中学校区、小学校区、土砂災害警戒区域、駅別乗降者数、地価公示、都道府県地価調査、高速道路時系列、緊急輸送道路、鉄道、鉄道時系列、大規模盛土造成地、砂防指定地、高速バス停留所、土地利用3次メッシュ）
 - ・ 電子納品保管管理システム（J-Landxml）

SIPの取り組みから提供するデータ・アプリケーション

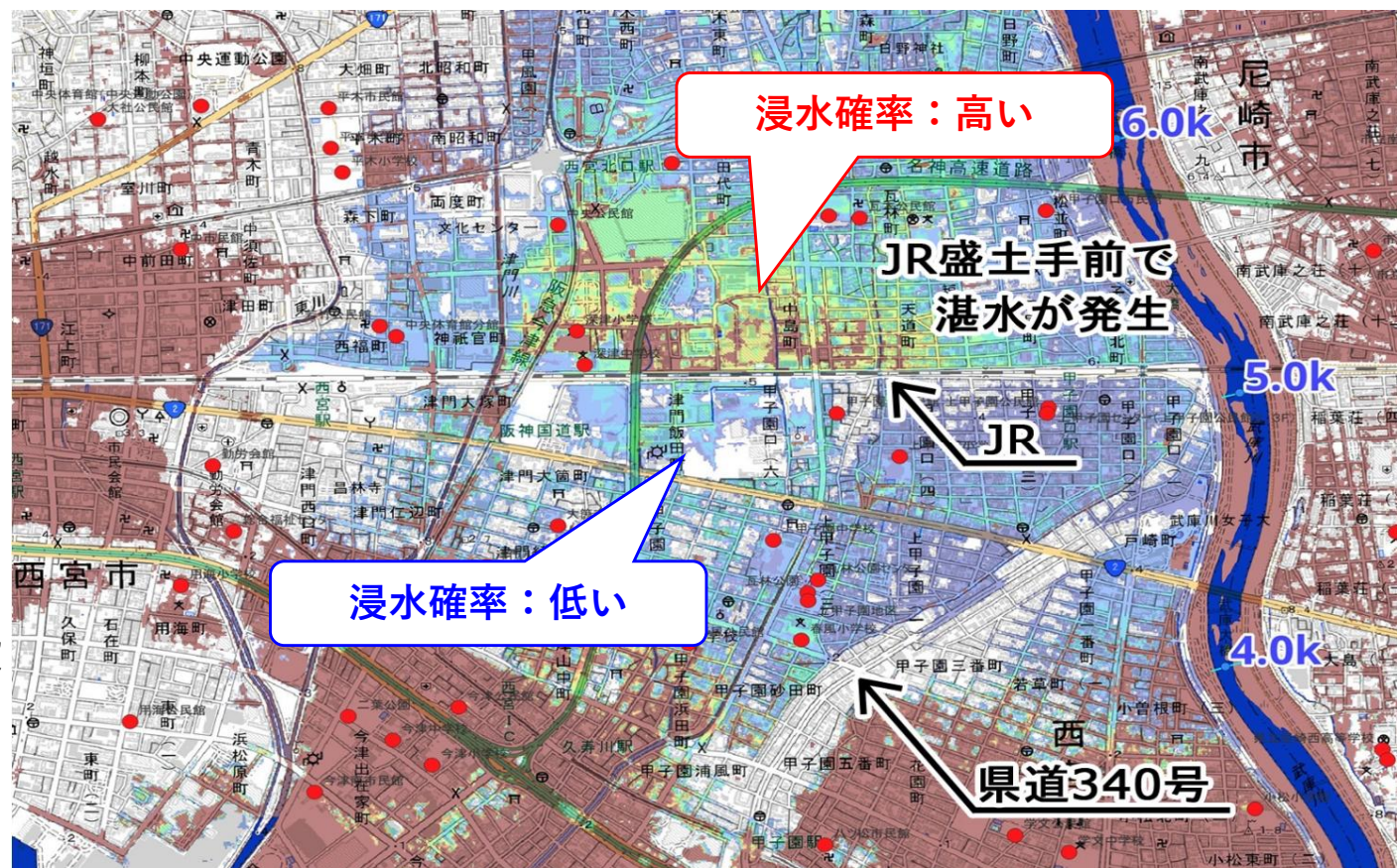
洪水浸水確率ハザードマップ生成アプリ

項目	内容
概要	国土地理院情報、国土交通データプラットフォーム、川の防災情報などから流域モデルを自動生成して、様々なシナリオで洪水浸水計算を行い、浸水確率を表現する次世代型ハザードマップを生成するアプリ
提供形態	Webアプリ上での利用
2026年度の提供形態	兵庫県内の武庫川と加古川の事例を提供予定

浸水確率
(0.5m以上)



● 避難施設



(アプリケーションのイメージ)

RC床版の疲労/土砂化劣化速度算定アプリ/データ

[illegible]

(Webアプリ試行版のイメージ)

インフラ構造物の点検情報管理システム「InfraWalk」

The image shows a bridge inspection application interface overlaid on a photograph of a bridge structure. The interface includes several components:

- Top Left:** A small map or diagram showing the bridge's layout with red and blue dots indicating inspection points.
- Top Center:** A series of buttons for navigation and settings:
 - 全て表示 (Show All)
 - 上部構造 (Superstructure)
 - 下部構造 (Substructure)
 - 上下間値: 0.35 (Inter-story Drift: 0.35)
 - 適用 (Apply)
 - 地図変更 (Change Map)
- Top Right:** A green button labeled 情報追加 (Add Information).
- Left Side:** A vertical menu with buttons for 状態・損傷選択 (Status/Damage Selection), 資料 (Materials), データ出力 (Data Output), and 資料アップロード (Upload Materials).
- Center Overlay:** A white box containing search and editing options:
 - 検索可 (Searchable) checkbox
 - 編集モード (Edit Mode) toggle switch
 - 位置・部材等: 主桁 (Position/Member: Main Girder)
 - 状態・損傷等: 鉄筋露出 b (Status/Damage: Reinforcement Exposure b)
 - 詳細情報 (Detailed Information) section with a text input field and a 閉じる (Close) button.
- Bottom Left:** A Language dropdown menu set to 日本語 (Japanese).
- Bottom Right:** A timestamp indicating the photo was taken on 2024年11月3日 (November 3, 2024).

The background photograph shows the underside of a concrete bridge girder with visible reinforcement bars (rebar) and some vegetation growing around the base. A yellow rectangular box highlights a specific area of the rebar on the bridge structure.

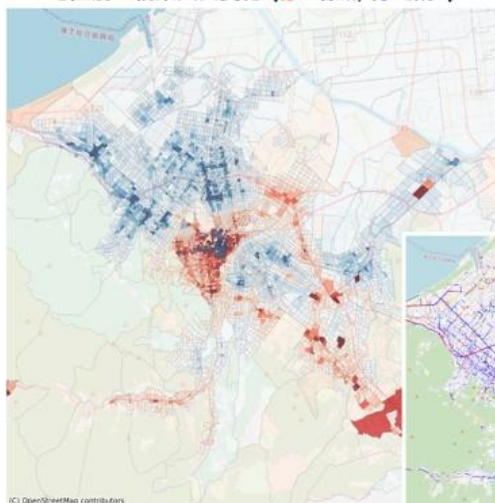
Copyright © MLIT Japan. All rights reserved.

SIPの取り組みから提供するデータ・アプリケーション

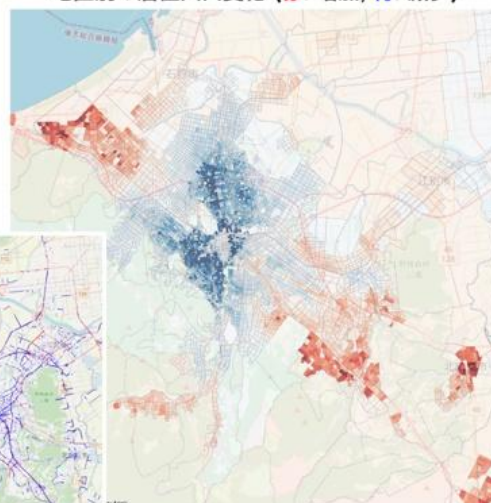
空間経済分析の実践基盤の確立

項目	内容
概要	国土数値情報や道路交通センサスの情報を活用して、都市・交通シミュレーションを実施して得られた交通改善の影響評価結果
提供形態	csv形式のシミュレーション結果
2026年度の提供形態	札幌都市圏（大字単位）・全国（都市圏単位）

地区別の就業人口変化 (赤: 増加, 青: 減少)



地区別の居住人口変化 (赤: 増加, 青: 減少)

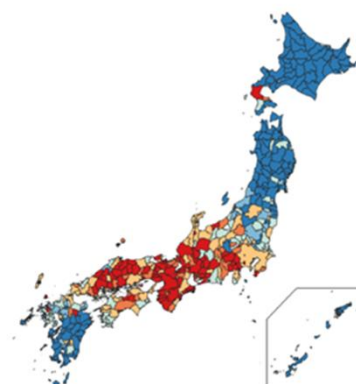


交通量の変化 (赤: 増加, 青: 減少)



(交通改善の影響評価：札幌都市圏の分析事例)

高速道路の輸送効率改善による人口変化
(赤: 増加, 青: 減少)



鉄道・航空の輸送効率改善による人口変化
(赤: 増加, 青: 減少)



(交通改善の影響評価：日本全国の分析事例)